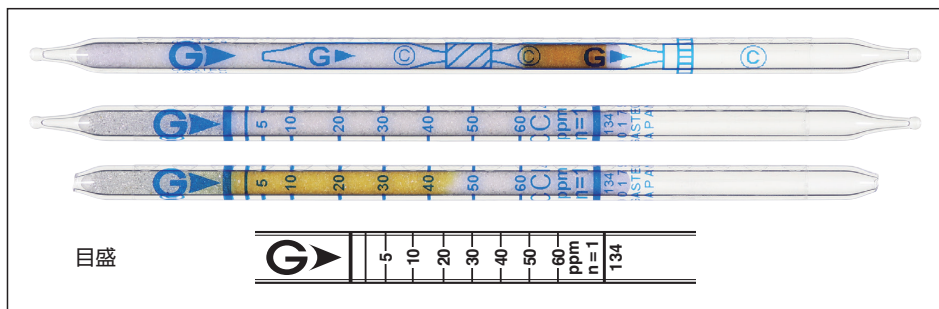


Carbon tetrachloride



仕様	最低目盛 (2.5ppm) は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。	
測定範囲	0.5 ~ 2.5 ppm	(2.5) ~ 60 ppm
吸引回数	2~5回 (200~500mL)	1回(基準) (100mL)
係数	1/2 ~ 1/5	1
測定所要時間	2 ~ 5 分	1 分

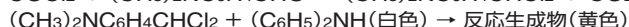
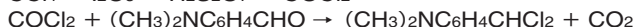
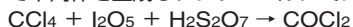
検知限度： 0.2 ppm (5回吸引)
 変色： 白色 → 黄色
 温・湿度補正： なし
 有効期間： 12 か月 冷蔵庫保存 (10℃以下)
 変動係数：

G	CV=15%	CV=10%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

四塩化炭素は酸化剤によりホスゲンを生成し、p-ジメチルアミノベンズアルデヒドと反応して中間体を生成し、ジフェニルアミンと反応して黄色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
1,1,1-トリクロロエタン	100ppm以上	+	黄色に変色
クロロホルム		影響しない	変色しない
テトラクロロエチレン, トリクロロエチレン		影響しない	変色しない
塩化ビニル, 塩化メチレン		影響しない	変色しない
塩化水素, 臭化メチル		+	黄色に変色
塩素, 臭素	50ppm以上	+	黄色に変色

この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
クロロピクリン	係数：1.0	1	2.5 ~ 60 ppm

校正用ガス

ガス拡散管法